

#848 山間の砂防現場でも！従来管理との併用でＩＣＴ施工が実現！



■■ 現場詳細 ■■ 熊本県阿蘇郡南阿蘇村

熊本地震や豪雨により崩壊等が多発している阿蘇地域において、集落や周辺道路・鉄道への土砂災害を防止・軽減するための砂防堰堤新設工事

【施工範囲】面積2,000m² 【施工土量】掘削3,849m³

【ソリューション】Smart Construction Dashboard/Smart Construction Retrofit

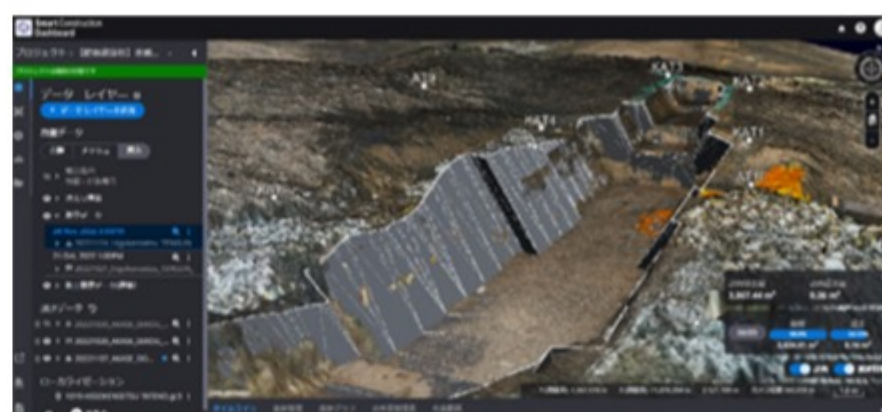
【稼働建機】PC200レトロフィット装着機/PC128USレトロフィット装着機

(掲載月：2023年8月)

諦めずに相談して良かった！



ＩＣＴ施工の良さを再認識！



■■ 導入経緯 ■■

(株)肥後建設社 松岡陽平さん

スマートコンストラクションを知ったきっかけは、2年前の社内安全訓練時に、コマツの担当営業からＩＣＴ施工について説明してもらったことです。その後、担当現場でＩＣＴ施工を実施する際に、初めてスマートコンストラクションを活用し、今回で2度目の導入となります。

今回の現場は山間の砂防新設工事で、事前の電波確認の際に部分的に衛星捕捉が難しい箇所があり、ＩＣＴ建機の稼働は難しいのではと諦めかけていました。しかし担当営業より、衛星捕捉が難しい箇所は従来通りにトータルステーションで管理し、その他はＩＣＴ建機を導入した方が効率的ではないかという提案を受けました。

マシンコントロール機も検討しましたが、土工は床掘掘削がメインだったため、安価で導入できるPC200レトロフィット装着機とPC128USレトロフィット装着機の2台を導入することにしました。

■■ 導入効果 ■■

(株)肥後建設社 監理技術者 吉野猛雄さん

ＩＣＴ施工の一番の利点は、丁張りレスで施工できることです。

従来では1段切るとの丁張り設置作業に半日ほど費やしていました。今回はレトロフィット装着機のタブレット画面に表示される3次元設計データを見ながらの施工だったため、5m～10mおきの丁張り設置作業がなくなり、浮いた分の工数で書類作成に専念することができました。書類を提出しないと次の作業に移れないので、管理者2名でしっかりと分業できたことも、施工がスムーズに進んだ要因です。

(株)肥後建設社 松岡陽平さん

当初の想定通りに衛星捕捉が難しい箇所がありましたが、トータルステーションでの管理を併用したことで、精度も問題なく施工を終えることができました。今回の工事でＩＣＴ施工の良さを再認識できたので、今後も現場に合った施工方法を取り入れながら、最新技術を活用していきたいです。

(株)肥後建設社 様

「全社員の幸福の追求を基本とし、インフラ整備を通して地域社会発展へ貢献する」を理念に掲げ、官公庁発注の土木・舗装・砂防工事など、市民生活の安心安全便利をつくるインフラ整備を行っております。

“汗を笑顔に。”をキャッチフレーズに、私たちの流した汗が、地域住民の笑顔、顧客(発注者)の笑顔、そして社員及びその家族の笑顔へ変っていくと信じています。未来につながる街づくりを通して、日々技術の研鑽に励み、企業の繁栄を願っております。

<https://www.higo-aso.jp/index.html>



監理技術者 吉野猛雄 さん



松岡陽平 さん